



magickiri プランニング結果報告 (IBCアカデミー様)

2020年01月12日  
向江友佑

Strictly Confidential

## 1. サマリー

- 実施内容
- 評価結果

## 2. magickiriプランニングについて

- 感染症対策BCPソリューション「magickiri」とは
- magickiriプランニング
- magickiriプランニングの評価方法

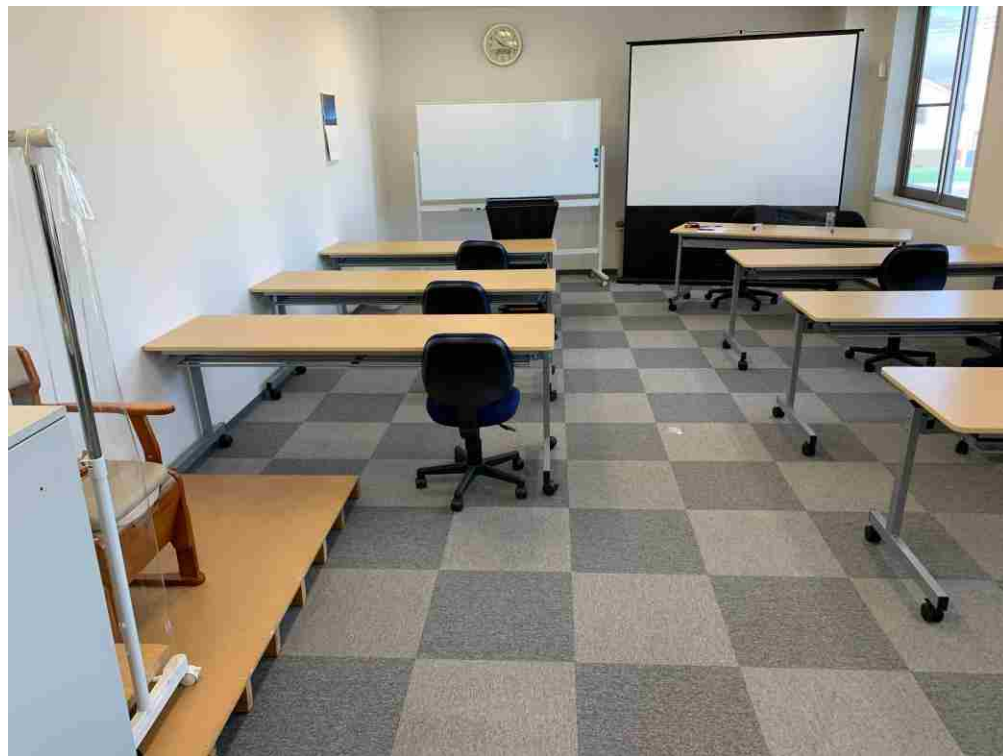
## 3. 解析結果詳細

- 解析対象場所
- 空間の感染リスクの考え方
- 評価結果
- 改善案
- 改善前後の呼気広がりの変化

# 1. サマリー

## 評価目的

飲食店や宿泊施設などのサービス業の店舗を対象として、「群馬モデル」となる科学的なエビデンスを用いた感染症対策の推進を図ることで、感染リスクの低減、利用者の「安心度の向上」を目的とする。



教室の様子

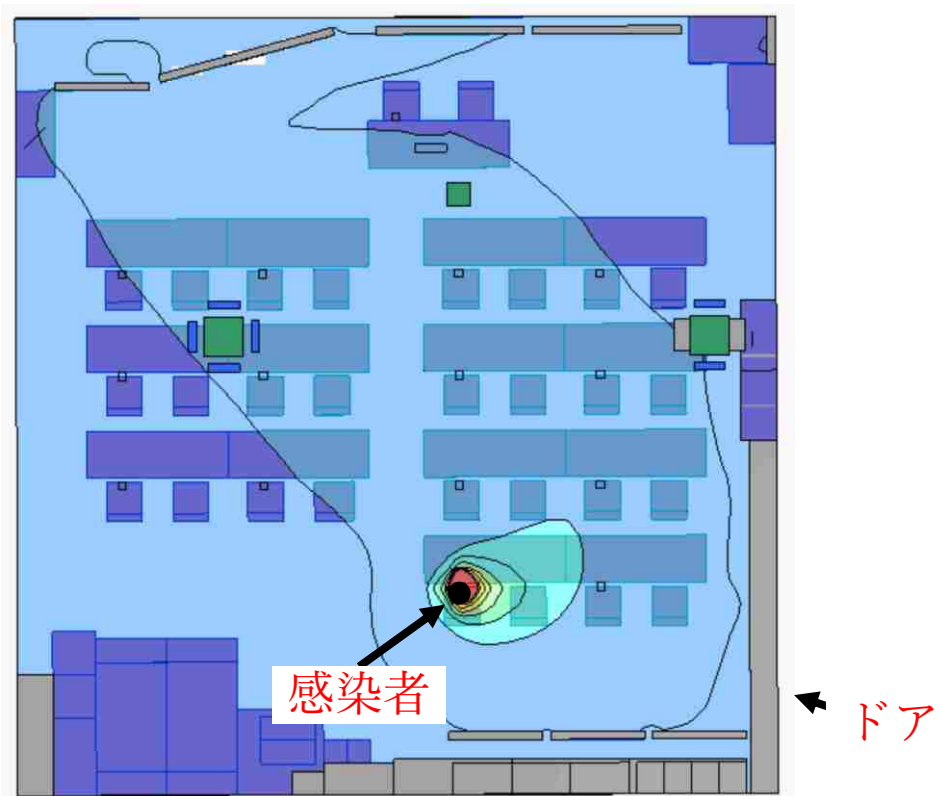


会議室の様子

## 評価結果

現状のウイルス感染リスクの可視化

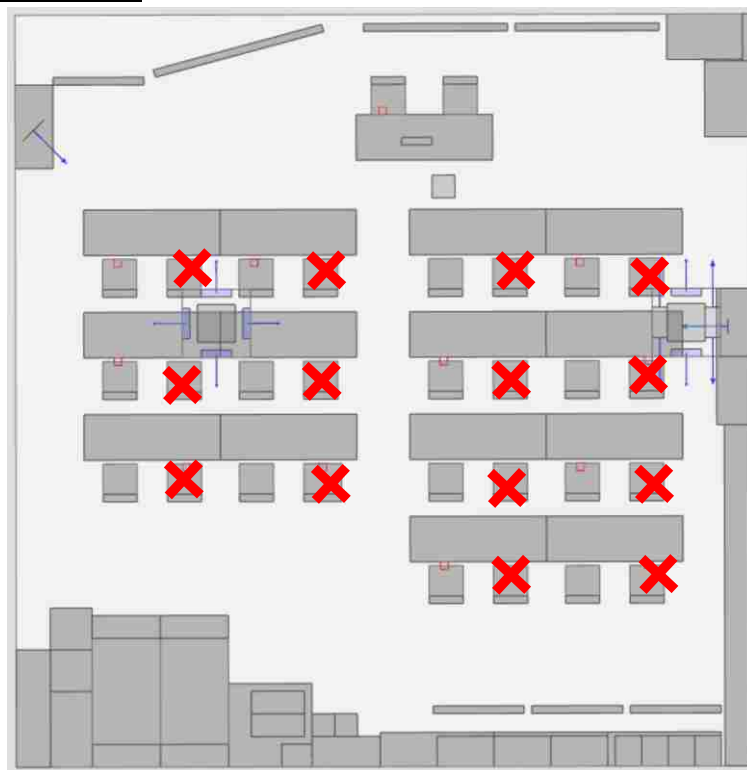
会話が少ない授業中は感染リスクが低いとされます。



## 改善案

レイアウトを提案

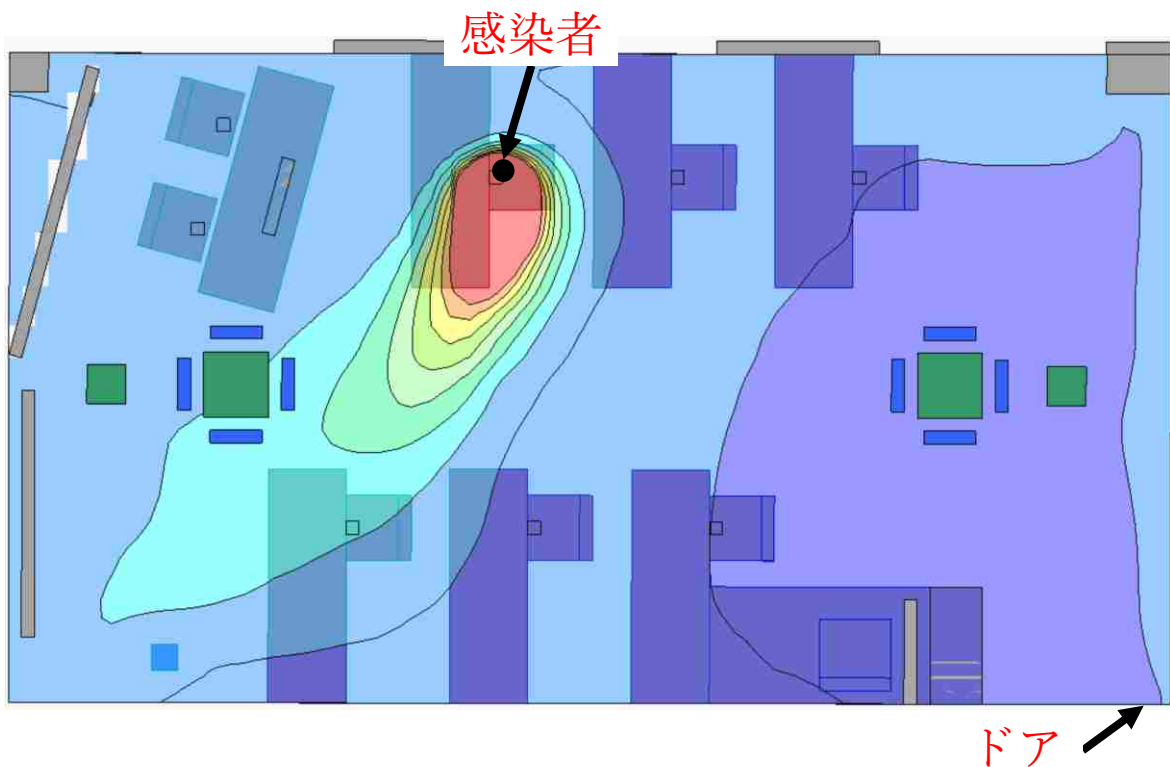
引き続き、1m以上離れて着席し、十分な換気をお願いいたします。現状の対策を継続してください。



## 評価結果

現状のウイルス感染リスクの可視化

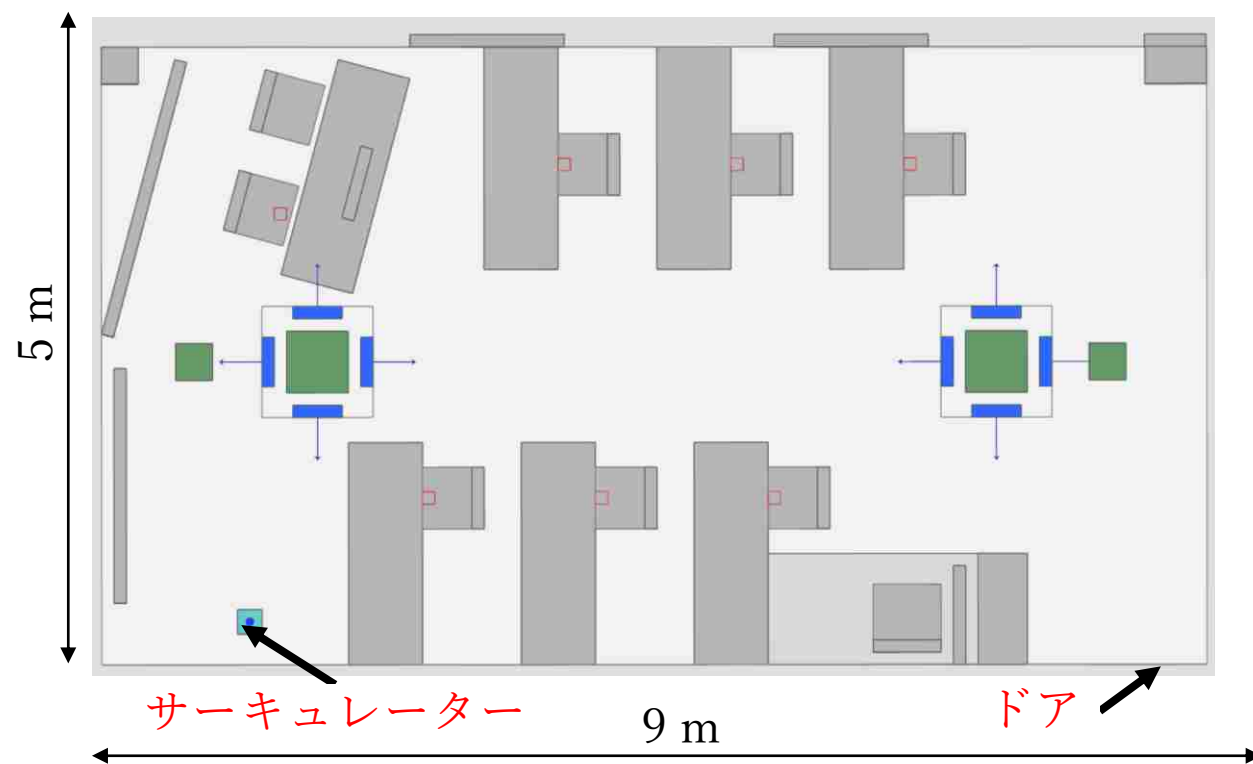
会話が少ない授業中は感染リスクが低いと  
思います。



## 改善案

レイアウトを提案

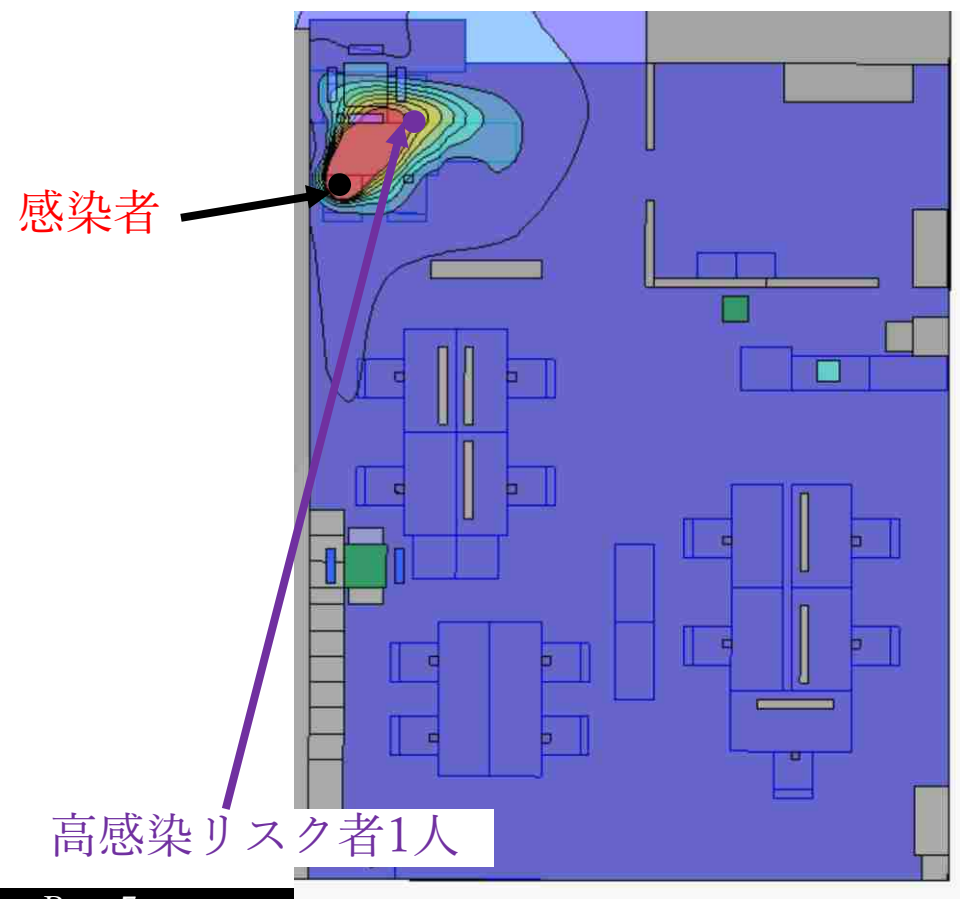
引き続き、1m以上離れて着席し、十分な換気  
をお願いいたします。現状の対策を継続してく  
ださい。



## 評価結果

現状のウイルス感染リスクの可視化

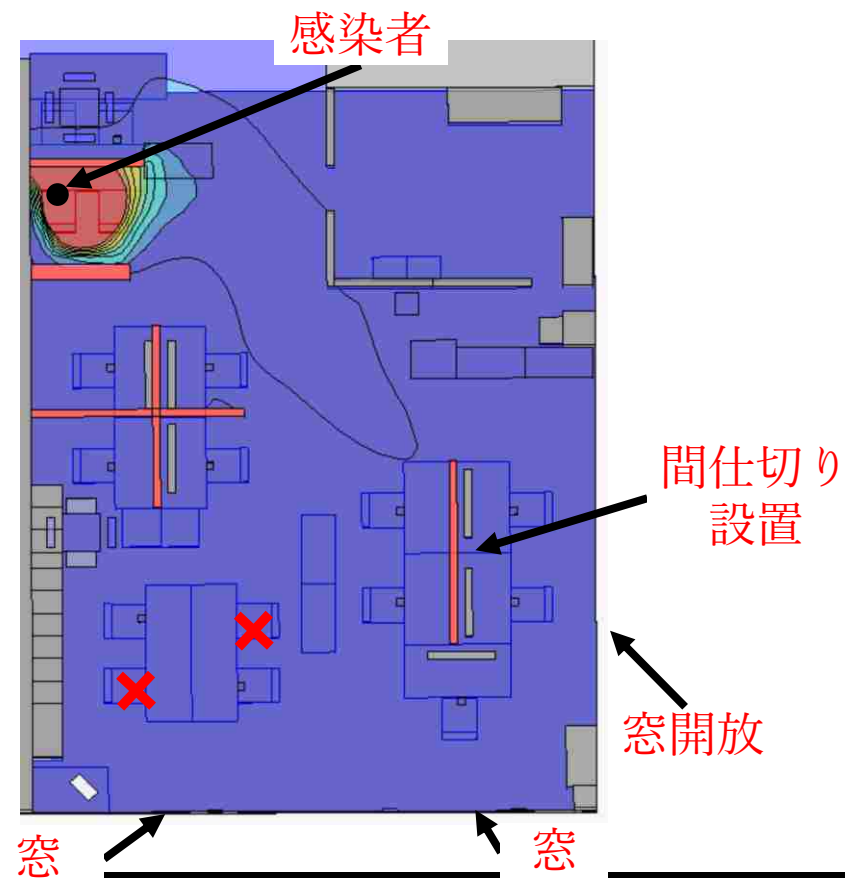
おおむね良好ですが、打ち合わせスペースに感染リスクがあります



## 改善案

レイアウトを提案

- ①使用座席数の削減(4人机は2人に削減)
- ②間仕切りの設置
- ③窓の開放

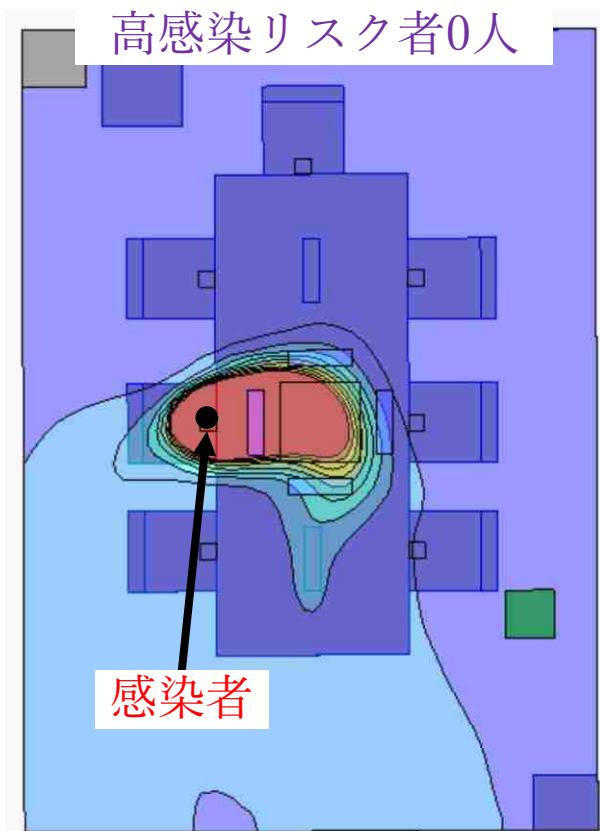




## 評価結果

現状のウイルス感染リスクの可視化

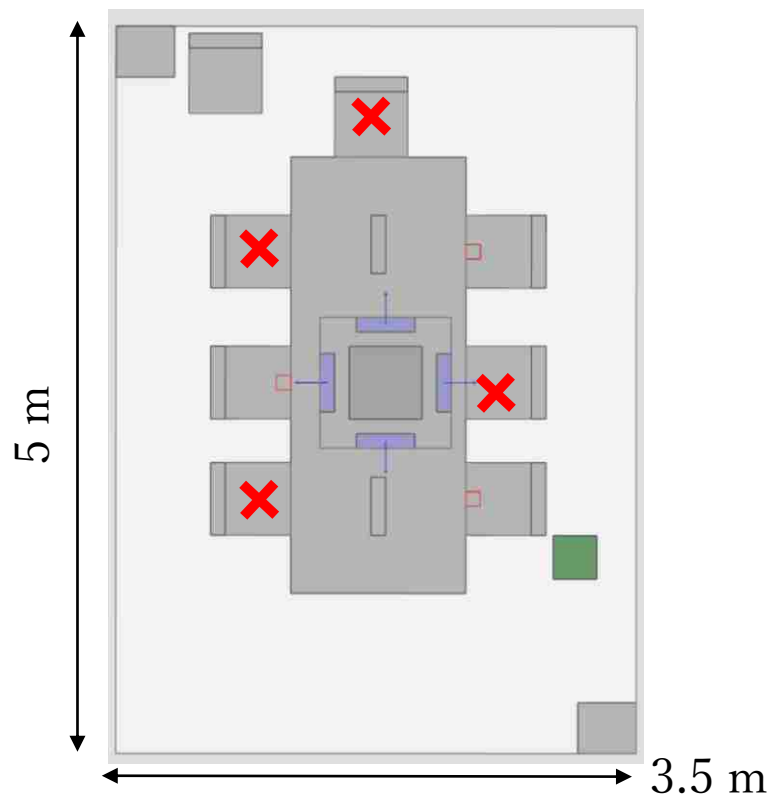
会議室の入口ドアと窓を開けている状態で在室者3人であれば感染リスクは低いです。



## 改善案

レイアウトを提案

引き続き、窓とドアは開けていただき、3人以上で会議をお願いいたします。また、1m以上間隔をあけていただくようお願いいたします。





## 想定感染経路

現状のウイルス感染リスクパターン

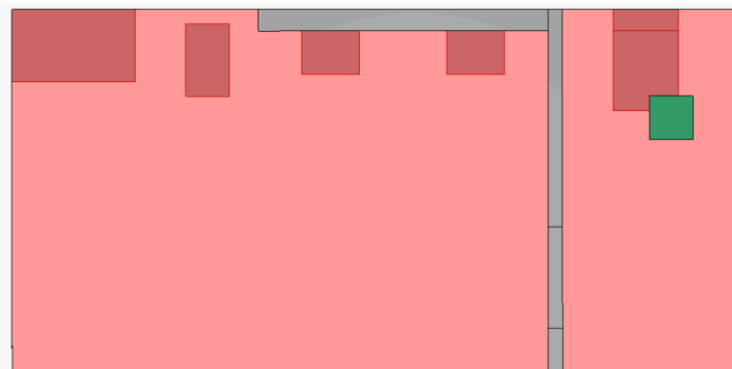
長時間トイレに滞在する感染者(清掃業者等)がいた場合を想定してシミュレーション

## 改善案

レイアウトを提案

- ①清掃時ダクト付き送風機の設置
- ②清掃者退室後3分換気を実施

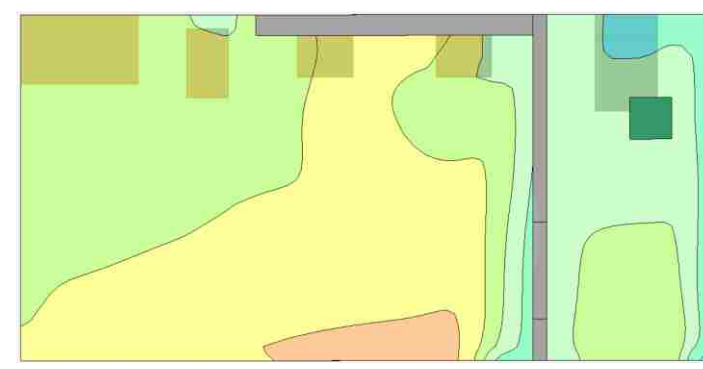
退室直後



退室 2 分半後



退室 3 分後

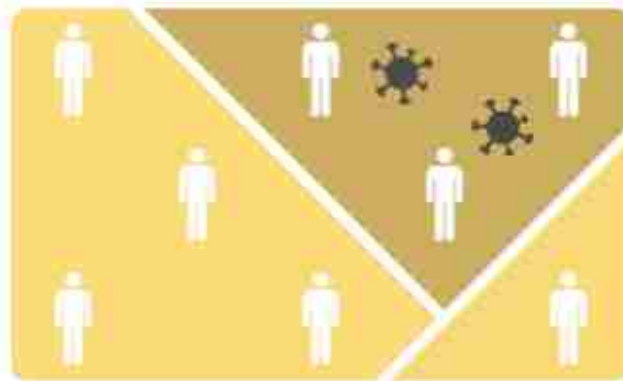


## 2. magickiri プランニングについて

magickiri（マジキリ）は感染症対策BCPソリューションです。ニューノーマル時代の事業活動継続のために新型コロナウイルス感染症（COVID-19）を始めとする感染症の予防から改善・事後対応までをワンストップでサポートします



三密を避けたオフィスや店舗を実現したい



従業員が感染したときの影響を知りたい/減らしたい



常に最新の基準に沿った感染症対策を実施したい

# Monitoring

濃厚接触を記録し、感染発覚時のダメージの最小化

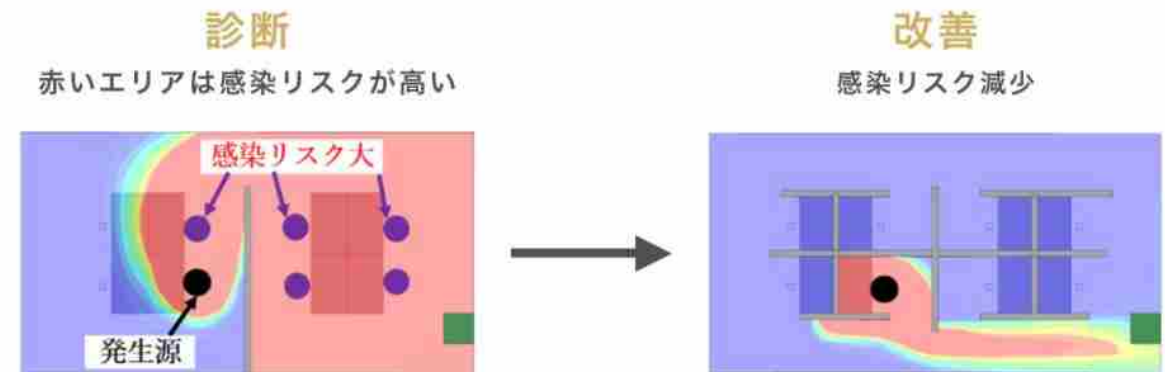
カード型デバイスまたは Android 用アプリで従業員の行動をモニタリングし、濃厚接触者などを特定することで、感染リスクを未然に発見します。また、感染発覚時には過去の行動データを照会することで濃厚接触者を特定し、事業停止範囲を最小化することができます。



# Planning

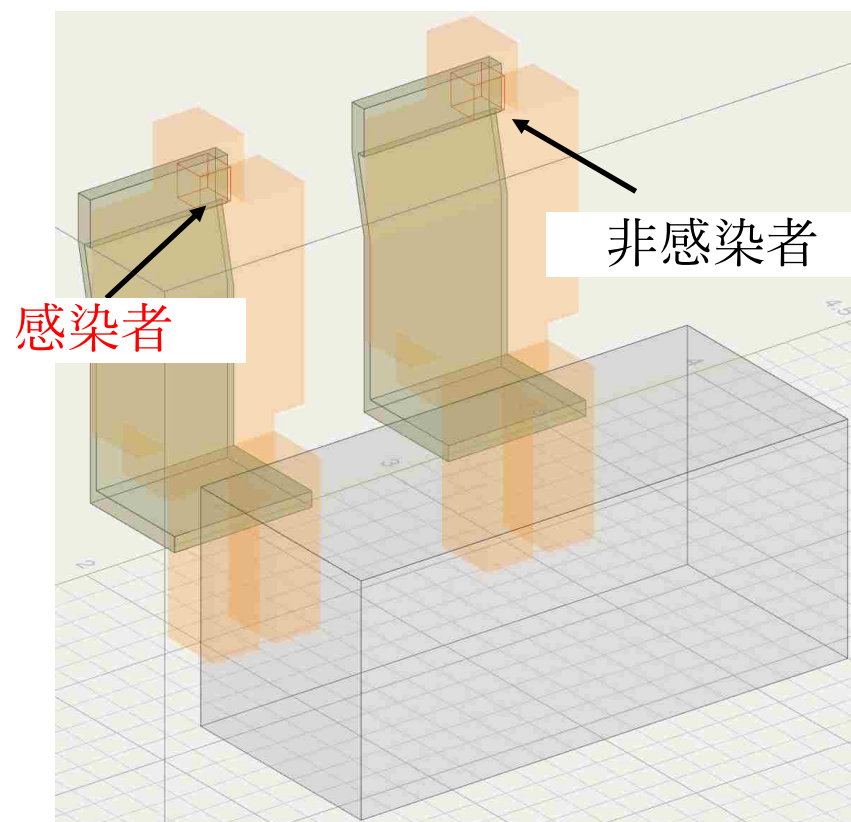
屋内の呼気の流れを可視化し、適切な感染症対策を提案

換気状況から感染者の呼気の流れをシミュレーションし感染リスク度と要因を特定し、環境的要因による伝染リスクの低減につなげます。また、感染リスクの高い場所を避けるレイアウトも提案できます。

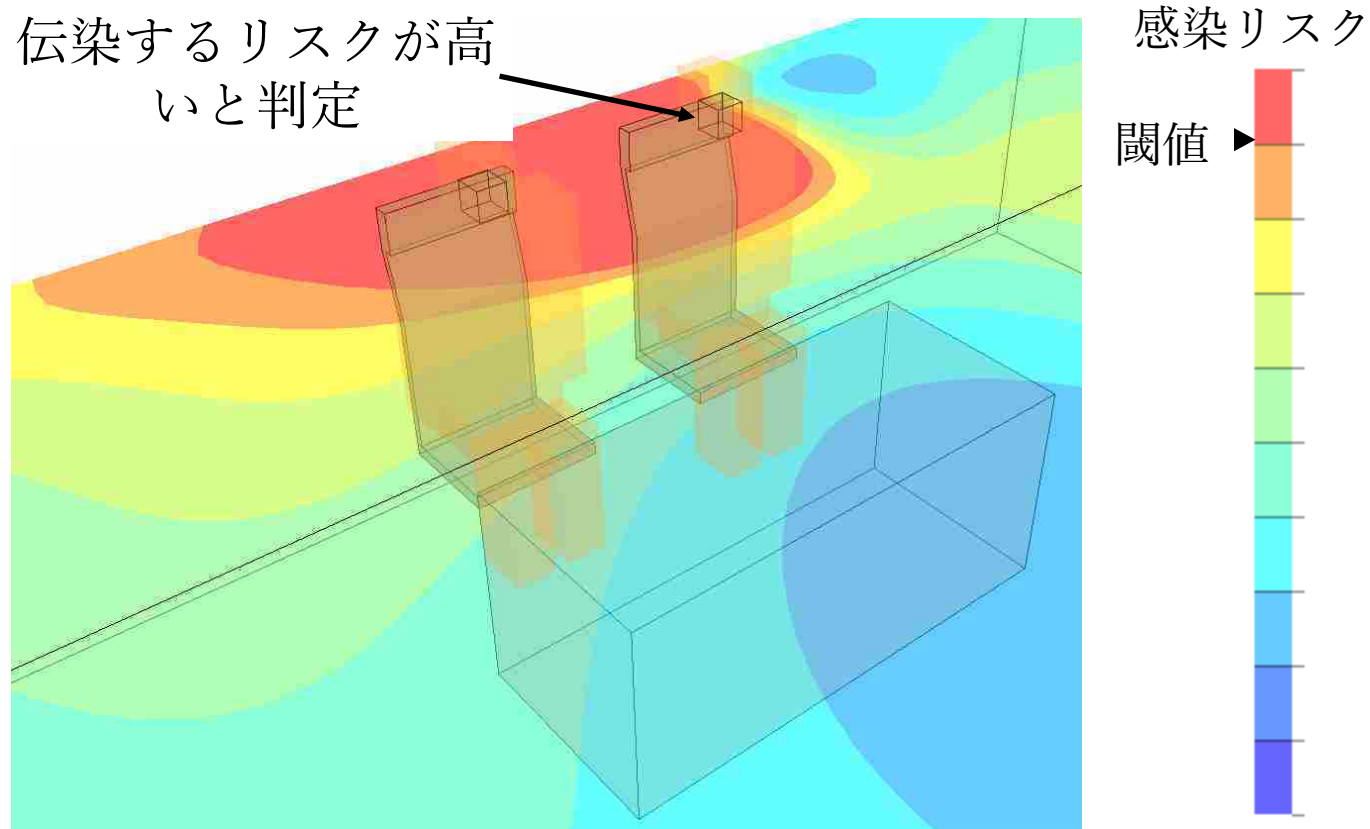


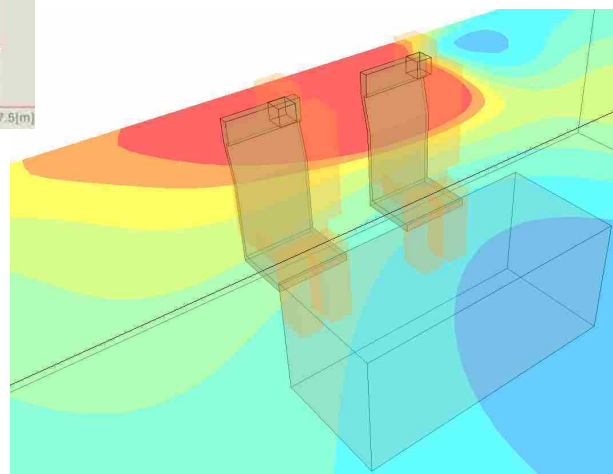
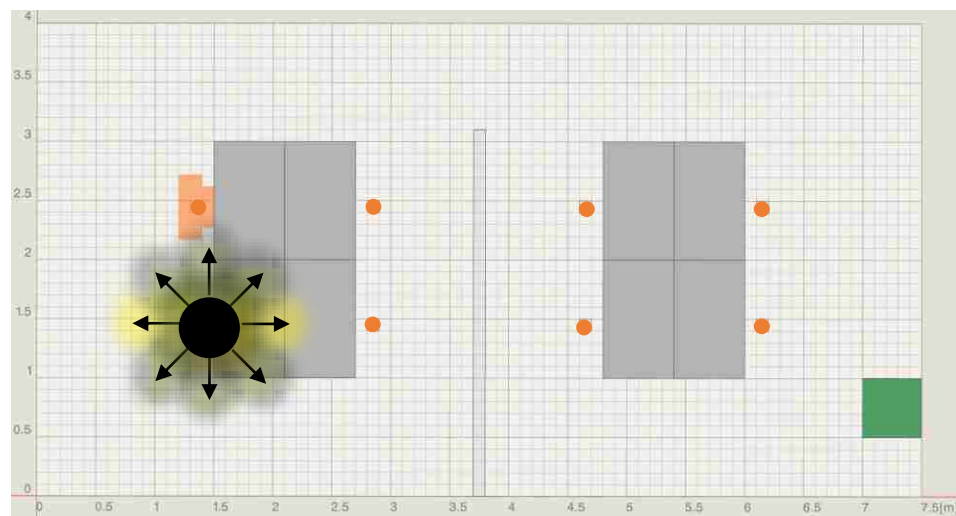
## magickiriプランニングで行う、シミュレーションの内容

呼気の広がり方をシミュレーションし、他人の口に触れる割合を計算



割合から感染リスクを算出、過去のクラスター事例からまとめた閾値で高リスク箇所を判定





× 感染者のパターン数  
(人が滞在する位置の数)

- 感染者 (拡散源)
- 他の滞在者 (被感染候補者)

想定感染者を一人決め、呼気中のウイルスがどう拡散し、  
被感染者付近のウイルス濃度がどうなるか計算する



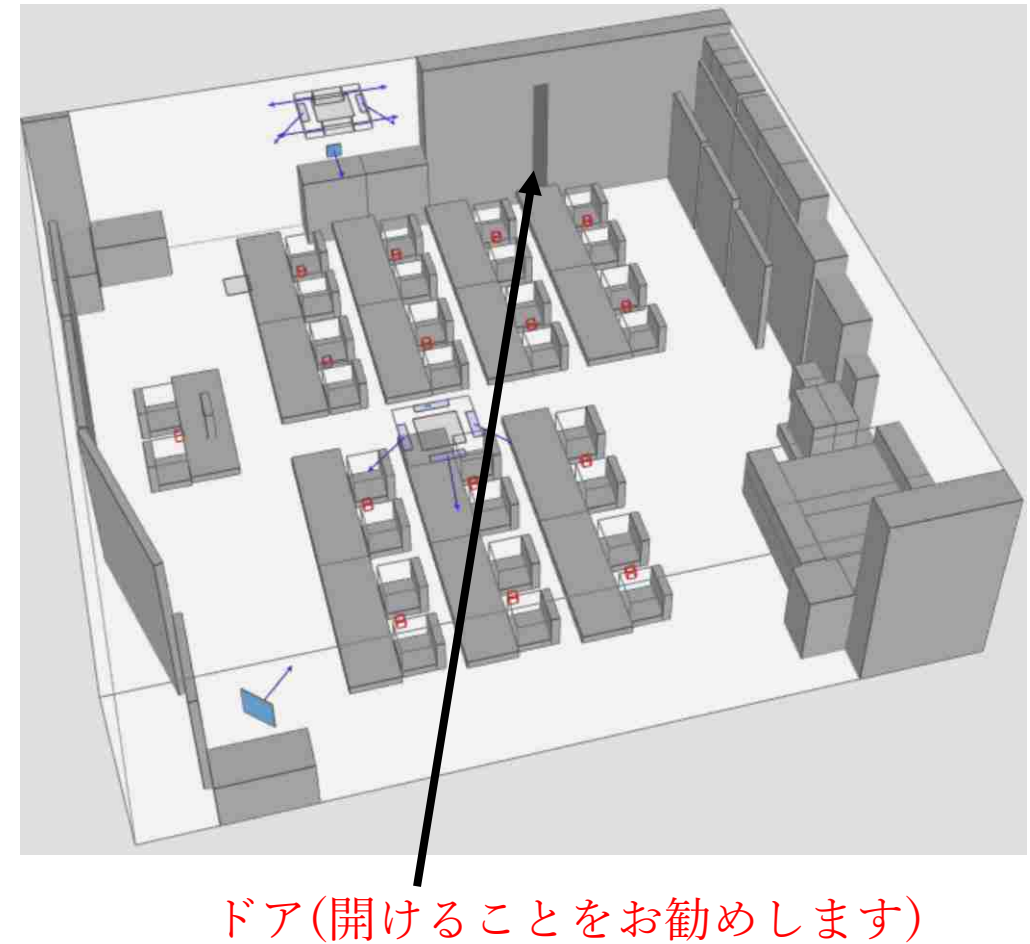
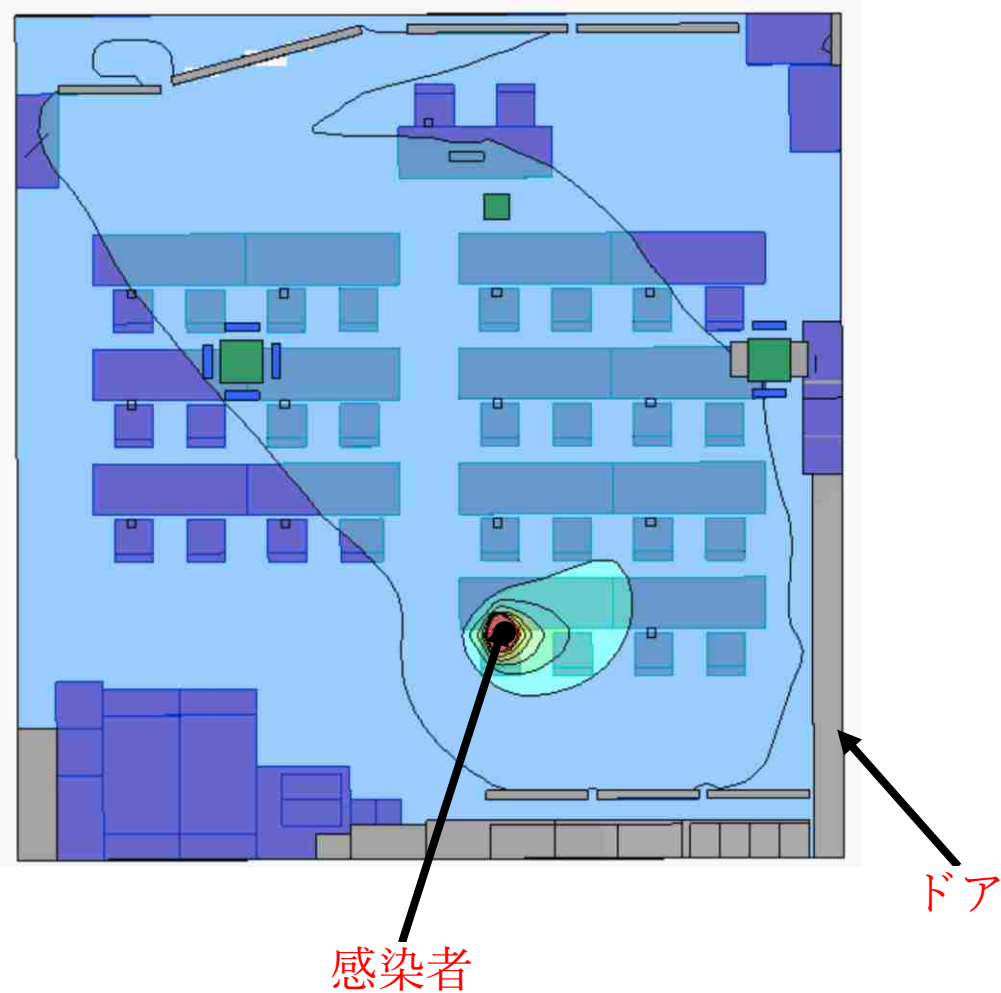
全パターンで計算することで、網羅的に空間の感染リスクがわかる

## 3. 解析結果詳細



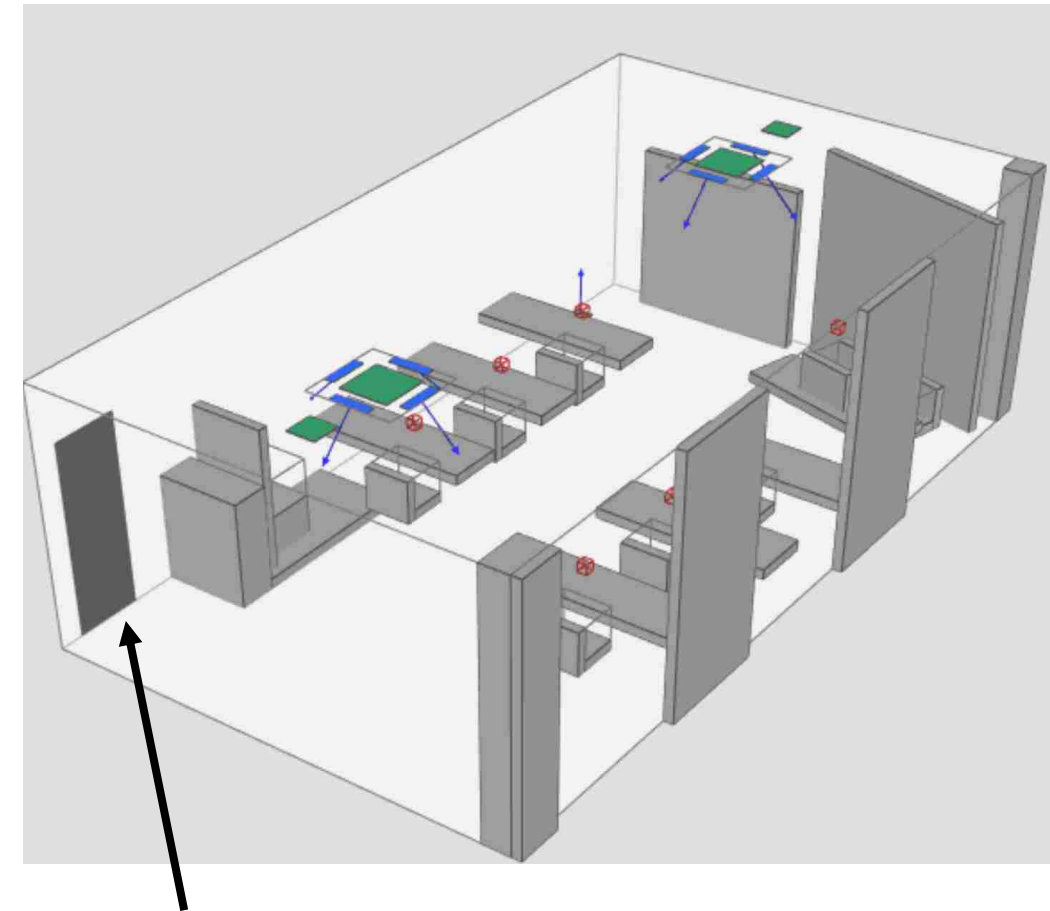
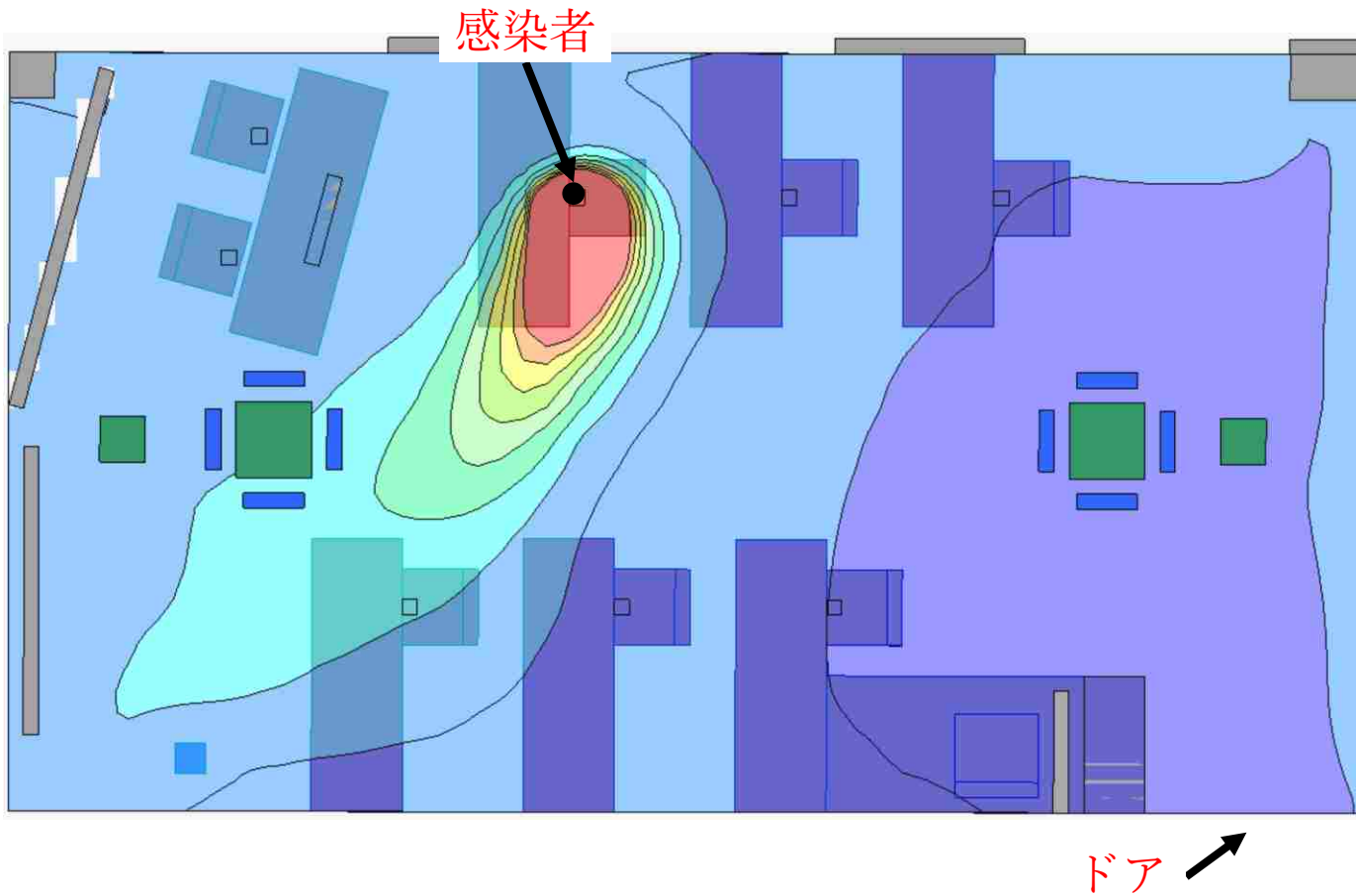
## 3 - 1. 教室A

感染リスク評価を行った結果、  
会話が少ない授業中は感染リスクが低いとされます。引き続き感染対策を継続してください



## 3 - 2. 教室B

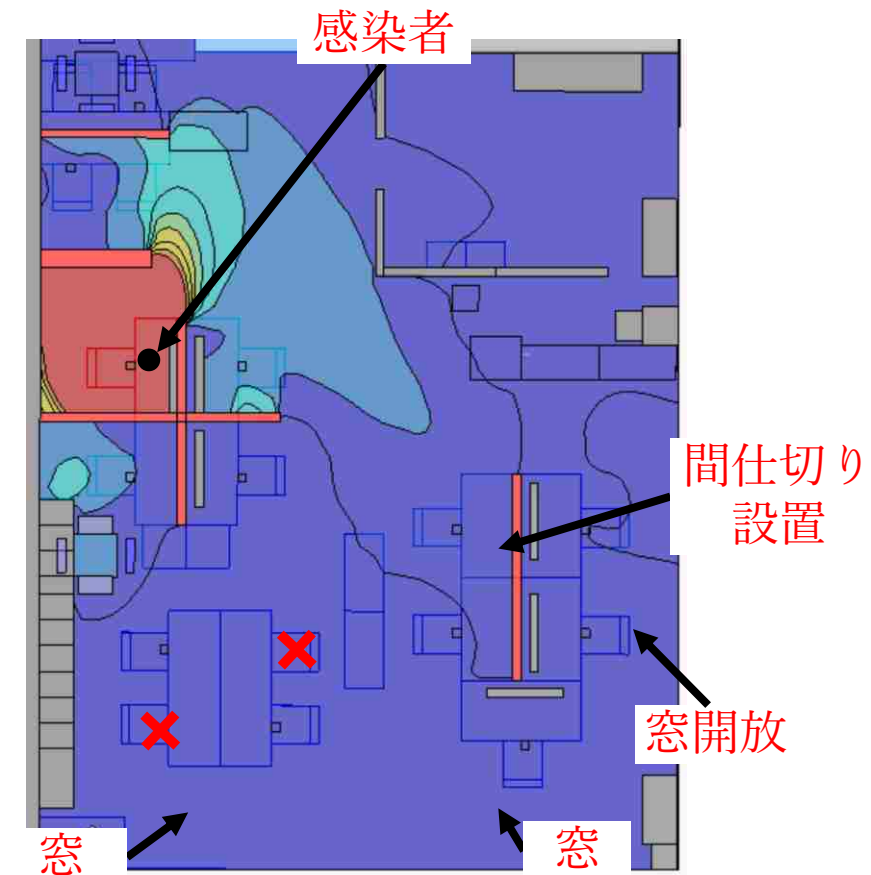
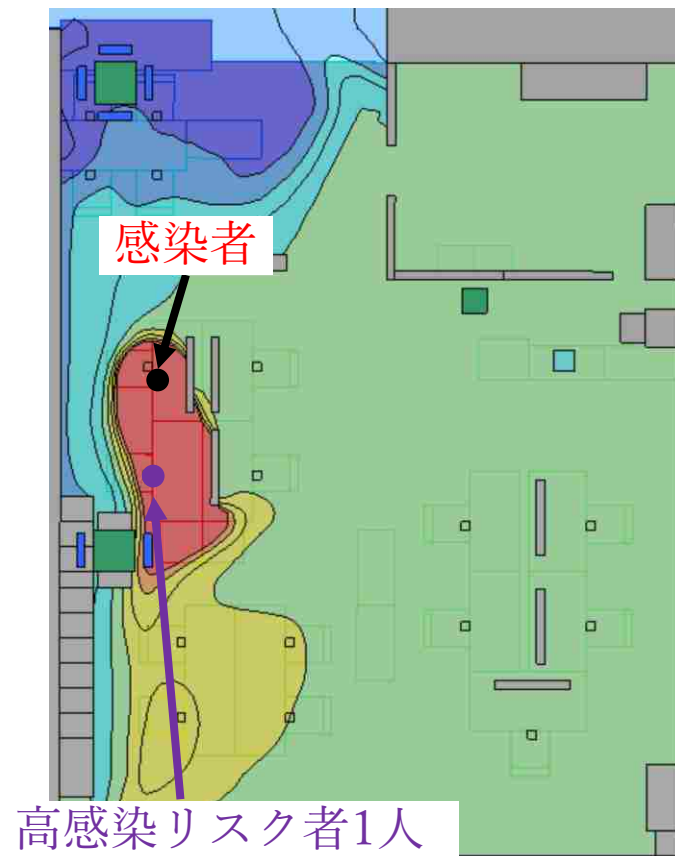
感染リスク評価を行った結果、  
会話が少ない授業中は感染リスクが低いとされます。引き続き感染対策を継続してください



ドア(開けることをお勧めします)

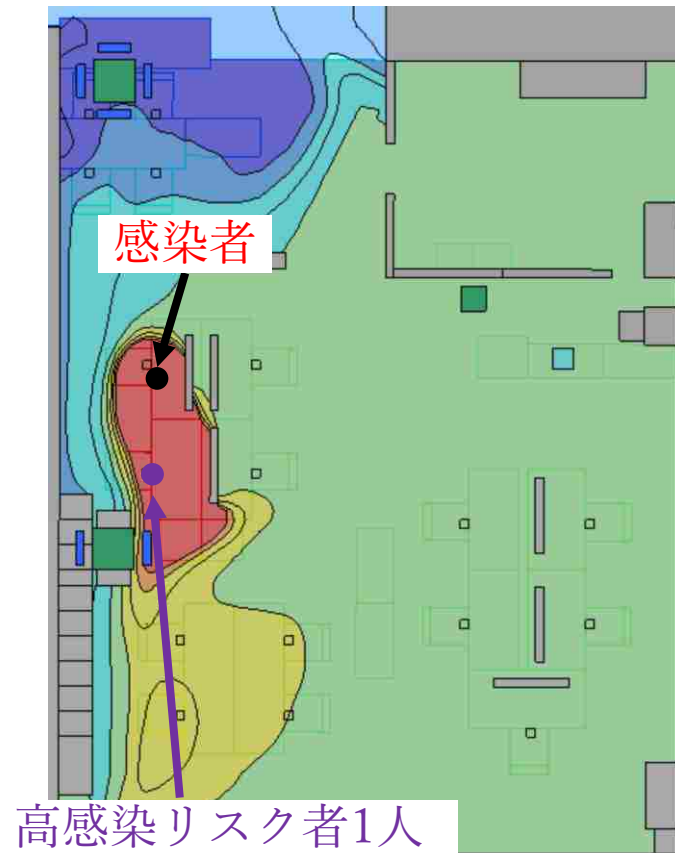
## 3 – 3. 職員室

感染リスク評価を行った結果、  
おおむね良好ですが、隣の席に伝染する可能性あり。

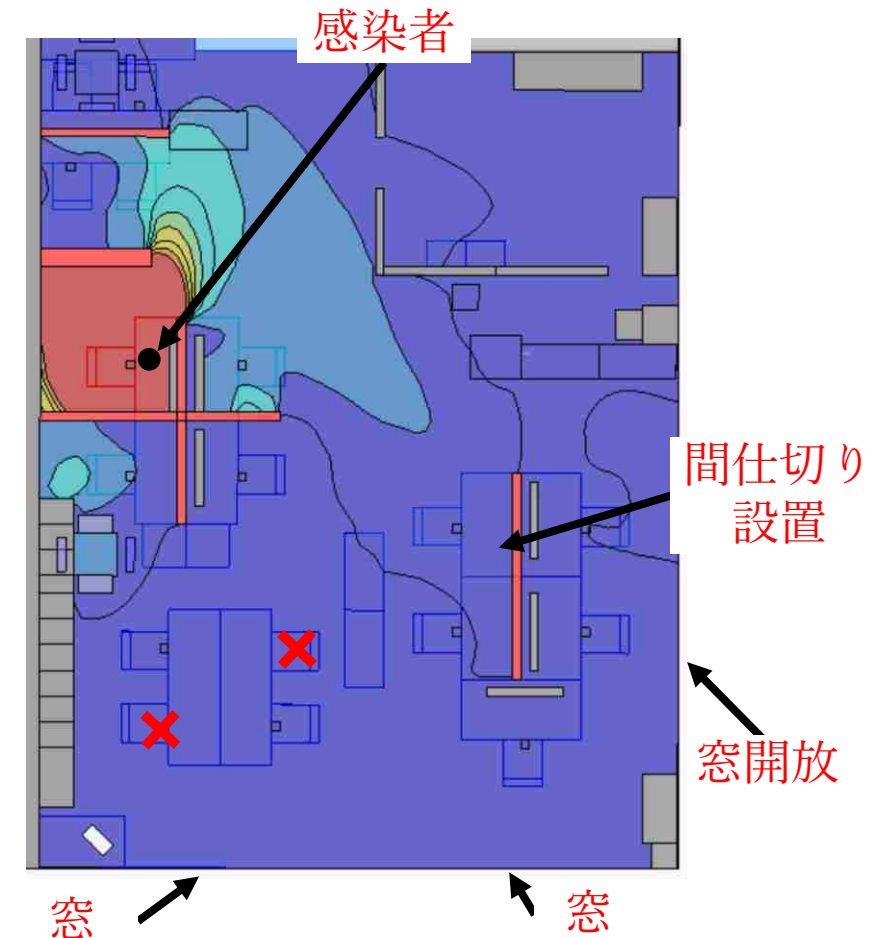


以下の対策をお勧めいたします。

- ①使用座席数の削減(4人机は2人に削減)
- ②間仕切りの設置
- ③窓の開放



在室者: 15人



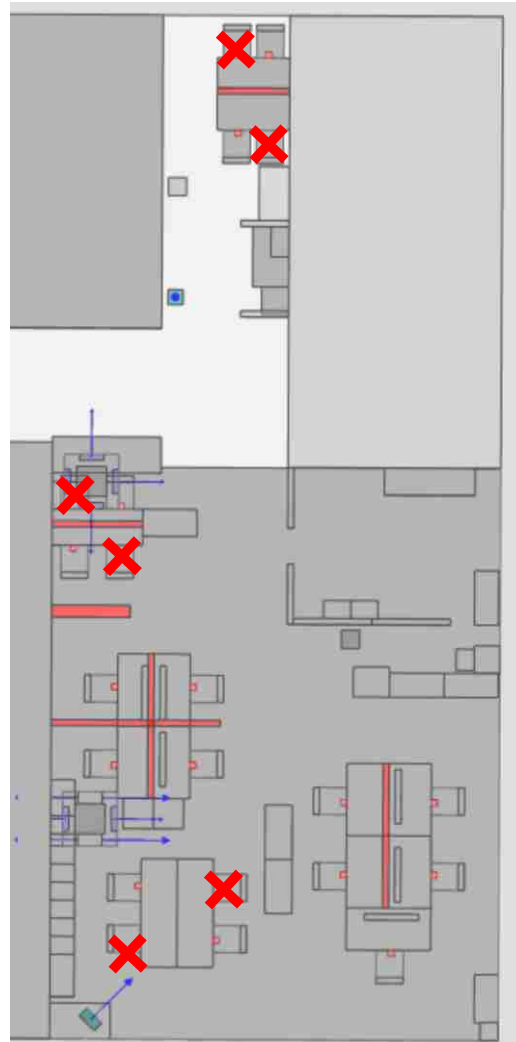
在室者: 11人



以下の対策をお勧めいたします。

①使用座席数の削減(座席の移動も含む)

会議スペースの隣接している座席は空席を設ける



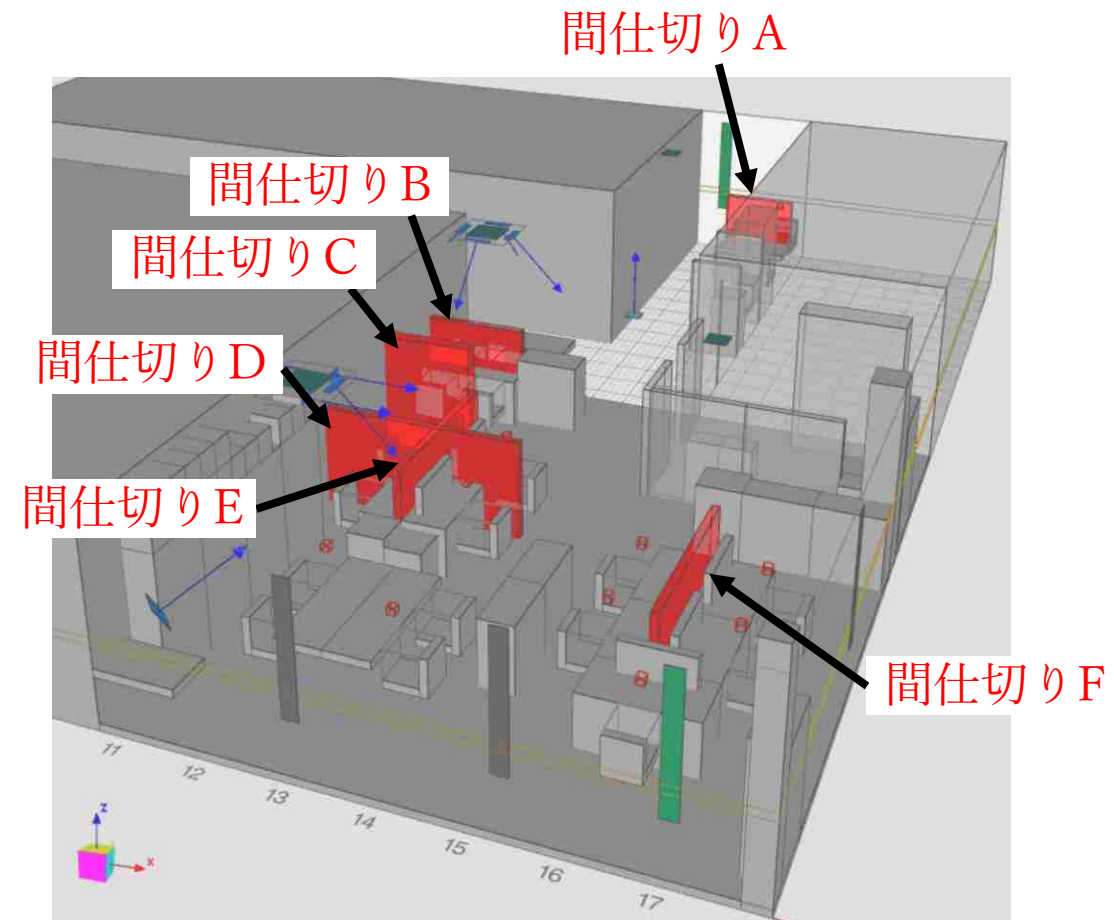
②間仕切りの設置

赤で示した間仕切りの設置をおすすめします。

寸法: A 1.2m × 0.8m B 1.5m × 0.8m

C 1.3m × 1.8m D 2.8m × 1.5m

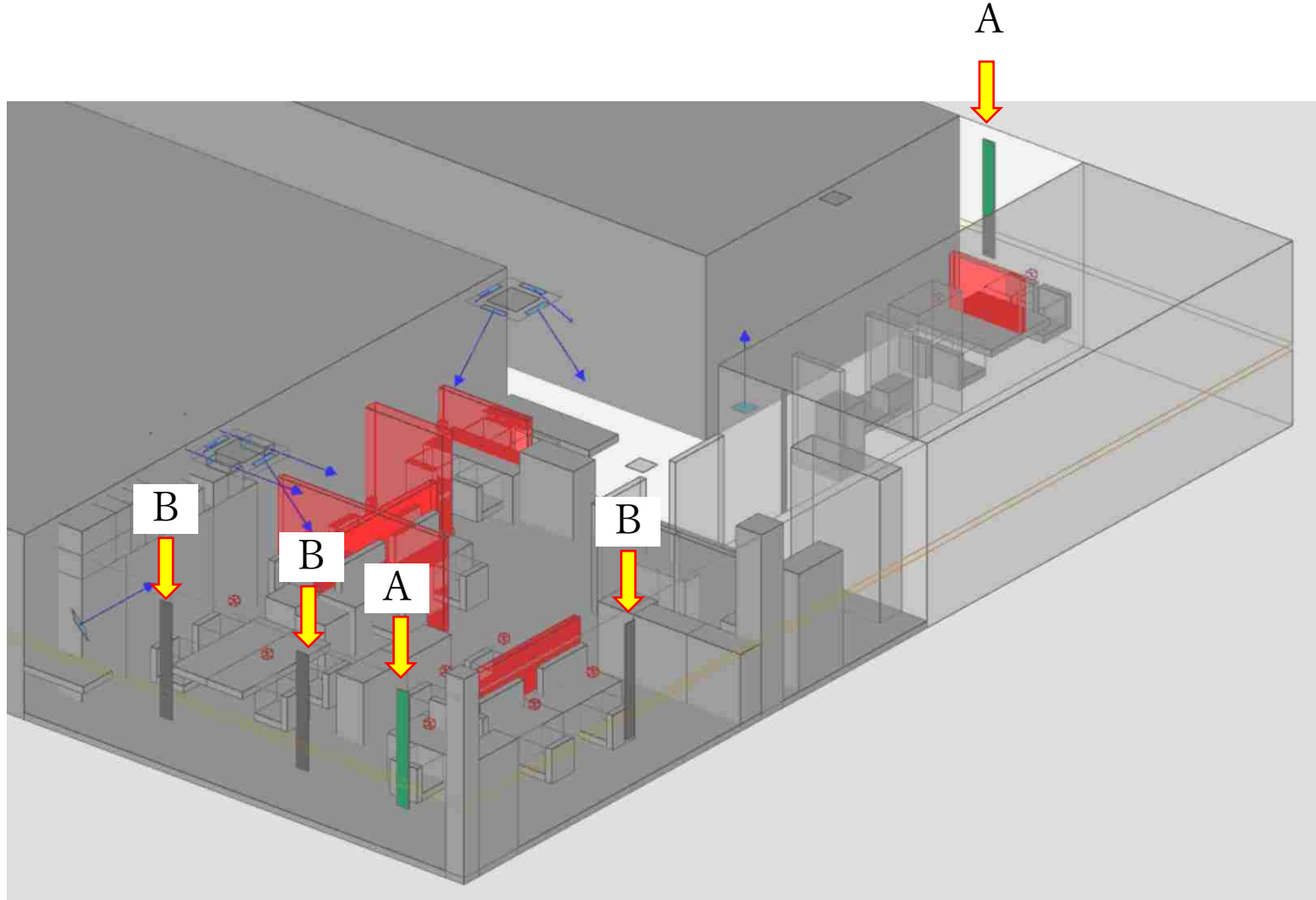
E 2.4m × 1.5m F 2.4m × 1.5m



## ③窓の開放

5か所の窓を20cmほど開けてください。

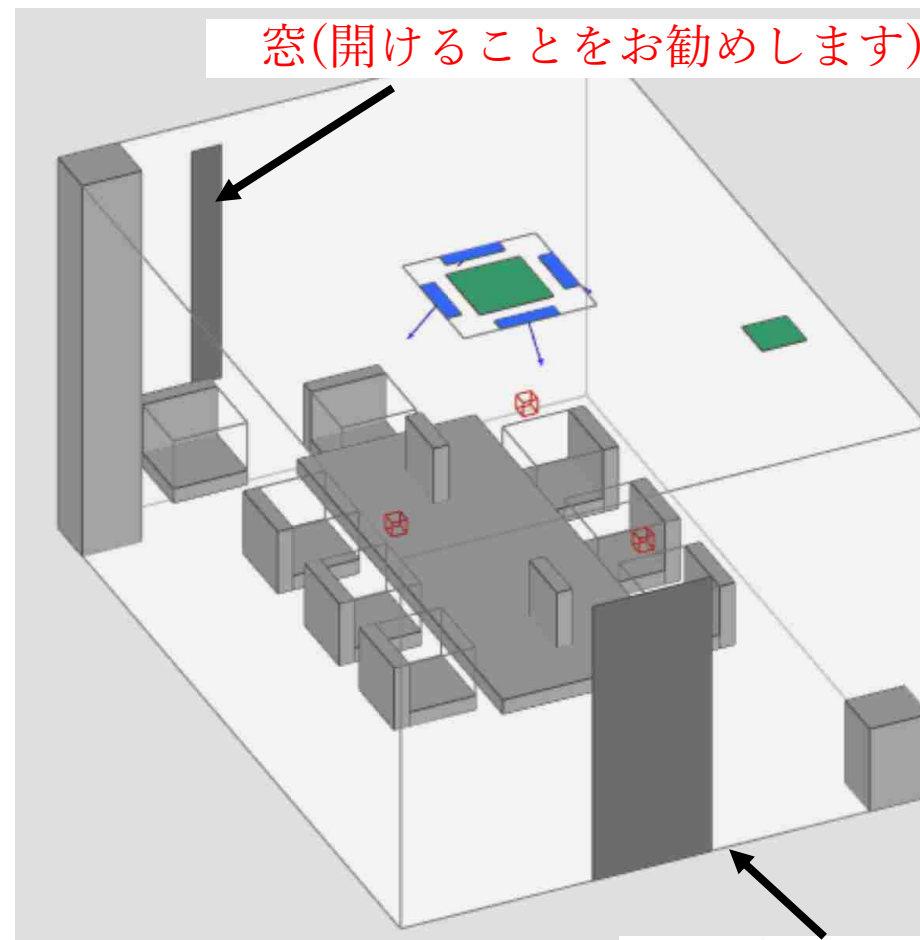
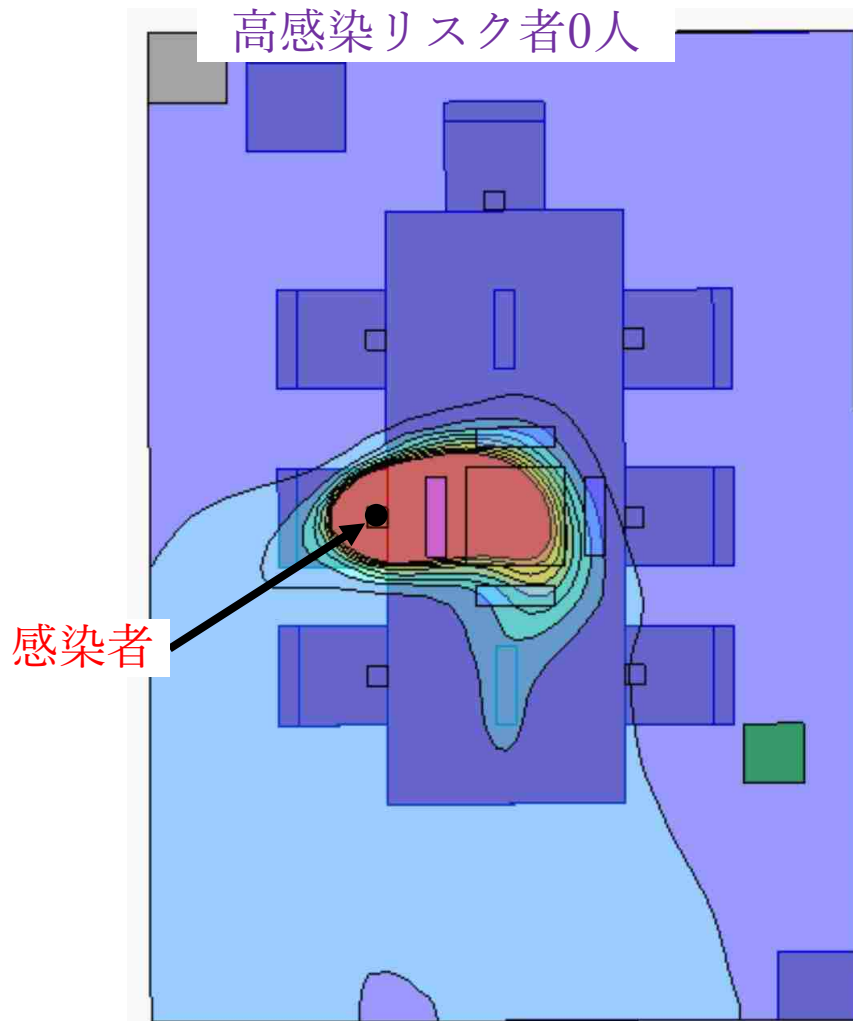
特にAの窓には扇風機を設置し、外に向けて風を送ってください(23m<sup>3</sup>/min)。



## 3 - 4. 会議室

感染リスク評価を行った結果、  
会議室の入口ドアと窓を開けている状態で在室者3人であれば感染リスクは低いです。  
引き続き感染対策の継続をお願いいたします。

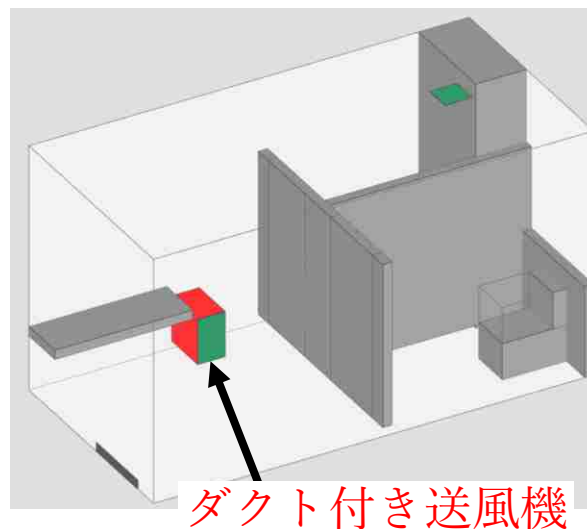
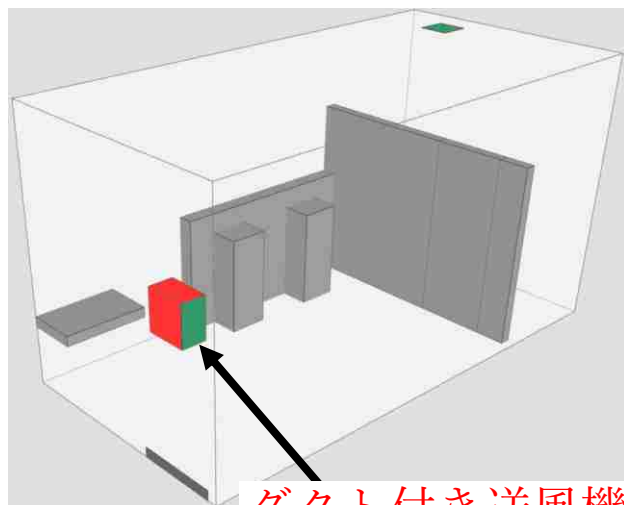
高感染リスク者0人



## 3 - 5. トイレ

感染リスク評価を行った結果、

清掃の前後でダクト付き送風機を設置した上で3分以上換気を行うことをお勧めします。

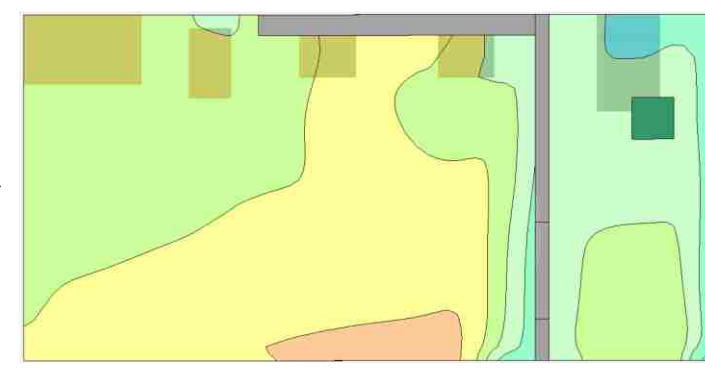
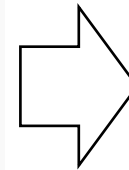
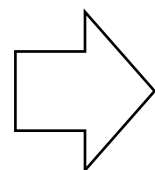
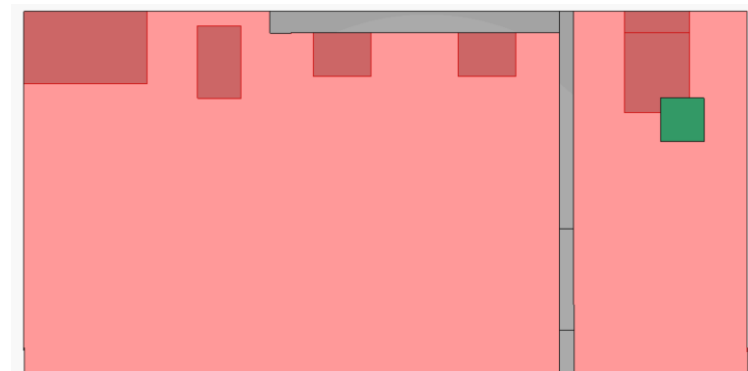


ダクト付き送風機イメージ  
(風量 $22\text{m}^3/\text{min}$ )

退室直後

退室 2 分半後

退室 3 分後









## 注意事項

1. 本文書はピクシーダストテクノロジーズ株式会社（以下「PxDT」という。）が信頼できると判断した情報をもとにPxDTが作成したものです。PxDTは本文書の内容及び当該情報の正確性、完全性、的確性、信頼性等について、いかなる保証をするものではありません。
2. 本文書は、受領者の判断と責任においてご利用下さい。本文書の利用によって受領者になんらかの損害が発生した場合でも、その理由のいかんを問わず、PxDTはいかなる責任も負いません。
3. 本文書に記載された内容は、PxDTの秘密情報を含みますので、PxDTの事前の同意なく本文書に記載された内容を第三者に開示することはできません。
4. 本文書の納品は、PxDTに帰属する知的財産及び知的財産権の譲渡を意味するものではありません。
5. 注意事項に記述がない事項については、弊社との契約をご参照下さい。

※「ピクシーダストテクノロジーズ」及び「magickiri」は、ピクシーダストテクノロジーズ株式会社の商標又は登録商標です。